

平成29年度 第1回花見川区公民館運営審議会 議事録

1 日 時 平成29年6月29日(木) 午後2時00分～午後4時00分

2 場 所 幕張公民館 講堂

3 出席者 出席・・・13名(定足数8名)

竹内昌夫委員、宇野勝男委員、鶴岡義昭委員、宮間久男委員、吉田とし子委員、
大矢建三委員、東野陽子委員、新田芳男委員、服部恭子委員、林 徳子委員、
門脇昌子委員、橋本香代委員、大木 操委員

欠 席・・・2名 大塚由美子委員、野村佳代子委員、
(事務局)

田野 敬館長、斉藤敏行副館長(幕張)、村松英司館長(花園)、太宰信也館長(検見川)、
小原規洋館長(花見川)、鴫田芳朗館長(さつきが丘)、齊藤和範館長(こてはし台)、
松戸義明館長(長 作)、林 弘明館長(朝日ヶ丘)、友杉修三館長(幕張本郷)、
川嶋健司主査、齋藤 敬囑託主事(幕張)

4 審議会

(1) 議事録署名人の選出

(2) 議事

① 承認事項

議案第1号 平成28年度 事業報告について

- ・平成28年度 公民館主催事業報告
- ・平成28年度 花見川区事業報告

② 報告事項

平成29年度 事業計画について

- ・平成29年度 公民館主催事業計画
- ・平成29年度 花見川区事業計画

③ その他

5 審議会の概要

(1) 開会のことば(進行: 斉藤副館長)、委員長挨拶(竹内委員)の後、議事録署名人の選出
を行い、2名の委員が議事録署名人に指名された。

- ・議事録署名人: 大木 操委員、宇野勝男委員
- ・傍 聴 人 : 0人

(2) 承認事項(議案第1号 平成28年度事業報告について)と報告事項(平成29年度事業
計画について)を一括して提案説明をした。

(3) その他

- 報告事項
- ① 犢橋公民館の建て替えの状況について
 - ② 指定管理者制度導入に係る進捗状況について
 - ③ 千葉県公民館研究大会千葉大会について

6 会議経過

<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・平成29年度第1回運営審議会の議題の審議をお願いいたします。 本日、15名中13名出席されており、千葉市公民館管理規則第12条第1項の規定によりまして過半数以上で会議は成立しております。なお本会議は、千葉市情報公開条例等に基づき公開となっております。また、議事録を作成するために録音させていただきますので、ご了承くださいたいと思います。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・平成29年度花見川区公民館運営審議会の議題の審議に入ります。審議に入る前に議事録署名人2名を、大木委員と宇野委員にお願いします。それでは、審議に入ります。本日の議事はその他を含め3件です。順次事務局より説明をいただいた後、質疑を行っていきます。各館長さんの方から資料に基づいてご説明をよろしくをお願いいたします。</p>
<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・平成28年度の事業報告からご説明いたします。お手元の資料、1ページ目をお開きください。 最初に前回の運審から、表の上段、中ほどの項目ですが、応募決定率の欄を設けましたので、触れたいと思います。 定員に対する応募者の割合ですので、数字が低いものは余り人気が無かったものとなります。 当館で応募決定率が70%以下の事業は、家庭教育の「SNSの留意点についての講演会」と、女性教育の「女子力アップの健肌美人」とすぐその下の「子育てに役立つ話し方講座」、そして高齢者教育の上から3番目の「老年期の自立と看護」の4つが該当します。 29年度の計画事業の話になりますが、応募決定率の低いその4事業をどの様に見直したのか簡単にご説明します。 家庭教育分野の講演会については、テーマを変更するとともに、開催時期を従来の1月から保護者がより参加しやすい秋に変え、女性教育の2事業については、学習者の意見は好評でしたので、改善策として募集の対象を変え、市政だより中心から幕張の小中学校3校の保護者を主に、学校を通じてのチラシ配付に変更します。小中学生のお母さん世代の健康、美顔志向や家庭のコミュニケーション・アップを後押しし、加えて若い世代に公民館の事業に関心を持ってもらえればと考えます。「老年期の自立と看護」は、新たな事業に変更します。 次に出席率についてですが、ほとんどが80%以上ですが、唯一、市の防災普及公社と共催で実施しました「防災講座 親子で学ぶ防災体験」が真冬の一番寒い時期でインフルエンザの影響もあって74%の出席率になりました。 また、回数が4回の家庭教育「2歳児前後の子育て講座」と5回の成人教育「郷土千葉を知り、歩こう“千葉氏をたどる”」も80%を超える出席率となりました。いずれも内容が充実していたからこそ、高い出席率に繋がったものと考えます。 次に特色のありました事業について、幾つかご説明いたします。</p>

<p>村 松 花園公民館長</p>	<p>少年教育、夏休み等の学校休業日対応事業の「えいごであそぼ」ですが、昨年度、初めて神田外大の学生にえいごの講師として協力してもらい、実現できました。近隣の大学ですので、今後も連携、協力していきたいと思います。</p> <p>次に成人教育についてですが、「初めての楽しいガーデニング」や「木工教室」は、講師の丁寧な指導で参加者にも好評でした。</p> <p>また、音楽鑑賞会の「津軽三味線」は、市政だよりで募集しましたが、大変な人気で定員があつという間に一杯になりました。参加者の感想も大変良かったので、今年度も実施する予定です。</p> <p>高齢者教育についてですが、新事業である「指ヨガ」や千葉県薬剤師会に協力していただいた「お薬の話と認知機能チェック」は、身近な体や健康に関するものなので、好評で充実したものになりました。以上、22事業となります。</p> <p>続きまして、2ページの平成29年度 事業計画についてご説明いたします。</p> <p>家庭教育は今回、全て継続事業となります。</p> <p>その下の少年教育の「身近な科学を体験」では木更津市にある「かずさDNA研究所」の出張講座に来てもらい、ブロッコリーなど野菜から生命の設計図であるDNAを抽出するという内容で、小学生高学年に実験を楽しみながら学習してもらおう予定です。</p> <p>その他特徴のあるものですが、「防災講座」について、詳細はこれからですが今年度は千葉大学で地震の研究をしている先生を講師にお招きし、科学的な見地から「近い将来必ず起きる」と言われる地震についてお話しして頂く予定です。</p> <p>高齢者教育につきましては、「エンディングノート」や「指ヨガ」、「お薬と健康」などの4つとし、お年寄りが自立しながら過ごすため知恵や知識を学ぶ講座などを予定しております。</p> <p>子ども会リーダー養成講座につきましても引き続き開催し、公民館としても子どもたちの健全な成長を応援したいと考えています。以上、22事業となります。以上でございます。</p> <p>花園公民館の村松です。平成28年度事業報告についてご説明いたします。資料の3ページをご覧ください。</p> <p>まず、「家庭教育」ですが、5事業を実施しました。</p> <p>昨年度から継続の、学区の小中学校保護者を対象とした「教育座談会」、新規事業の「親子で歴史散歩」は検見川公民館との共同開催で大変好評でした。継続事業として29年度も実施することにしました。</p> <p>続いて「少年教育」ですが、「子どもチャレンジ」として全11事業を実施しました。本館で活動されているヘルスマイトや学習ボランティアの方々、青少年育成委員会の方々等に講師をお願いし、どの講座も大変好評でした。新規事業の「習字教室（全7回）」も本館サークルの方が講師で、大変好評でした。</p> <p>続いて「成人教育」ですが、「高齢者教育」から「成人教育」の事業へと移行した「花園チャレンジ大学」を全7事業実施しました。多彩な内容を計画した為か毎回多くの方が応募してくださり、大変好評でし</p>
-----------------------	--

た。その中でも「指ヨガ講座」は1回実施後人気が高く、3回講座で2事業追加実施するほどで、平成29年度から新サークルとして立ち上がる事になりました。

最後に「その他の講座」ですが3事業実施しました。

花見川消防署員の方を講師に招いての「救命講習会」は、AEDの操作実技もあり参加者は真剣に取り組んでいました。「秋の音楽会」は、オカリナと弦楽アンサンブルのコラボの楽しい演奏会で大変好評でした。今回は「大賀ハスふるさとの会」との共催事業として実施した「花ハス栽培講習会」も大盛況でした。

平成28年度は以上の全26事業を実施しました。

次に、平成29年度事業計画についてご説明いたします。資料の4ページをご覧ください。

29年度は、継続13、新規14の全27事業を予定しております。「家庭教育」としては、花園中学校区小中学校の保護者を対象とした「教育座談会」や、親子を対象とした「親子で歴史散歩」、1・2歳児とその母親が対象の「子育て教室」等、全5事業を予定しています。

「少年教育」としては、「子どもチャレンジ」として全12事業を予定しています。特徴としては、人気の高い「パンづくり」や「料理」は継続事業とし、昨年成人教育で好評だった「ラテアートに挑戦」や「クリスマスフラワーアレンジ」を新規事業として計画しました。又、今後教科として小学校に導入される「英語」も新規事業として取り入れていく予定です。

「成人教育」では、新規の「歴史講座」で千葉の歴史や偉人について学び、「花園チャレンジ大学」としては、新規・継続合わせて全7事業実施する予定です。

「その他の講座」としては、身近な物で防災グッズを作る「防災講座」と、地域の方々と一緒に楽しむコンサート「冬の音楽会」の2事業を予定しています。

平成29年度事業計画については、以上でございます。

以上で、花園公民館の説明を終わります。

太 宰
検見川公民館長

検見川公民館の太宰信也と申します。よろしくお願ひ致します。

先ず、平成28年度の主催事業につきまして、ご報告いたします。

資料の5ページをご覧下さい。標記された17事業を予定通り実施いたしました。各事業とも、楽しく有意義に進めることができました。特に、成人教育の中の囲碁教室やパッチワーク体験講座は、サークル連協に協力いただいた体験講座ですが、実施したことにより新しく入会する方が増えるなど好評でした。その半面、実施時期や市政日より掲載等のPR不足でいくつかの事業の応募数が少なく、検討が必要です。その他の事業につきましては、資料をご覧下さい。

続きまして、平成29年度の事業について、ご説明いたします。昨年度の成果を踏まえ、ほぼ同じ内容の事業を計画しました。既に実施した、児童対象の春の映画会では、美しい音楽と映像のディズニー映画、ファンタジアを上映しました。保護者も含めて子どもたちは初めて見る映画であったため、集中して見入っていました。

<p>小 原 花見川公民館長</p>	<p>また、サークル連協の体験講座につきましては、本年度も、申し出のある講座をすべて実施する方向で考えております。今のところ4件実施する予定です。「初心者之歌の教室」は申し込み日当日に定員オーバーになりお断りする方もいらっしゃいました。</p> <p>今年も花園公民館との協力事業で「教育座談会」と「地域の歴史散歩」を実施します。</p> <p>検見川公民館では、利用者に対し、「笑顔であいさつし、温かく接すること」を心がけています。また「仲良く、元気で、一生懸命な検見川公民館」というスローガンを掲げ、各部屋にカラフルな掲示をしております。古い施設ですが、少しでも明るい雰囲気になるよう努めております。</p> <p>また、来館者が気持ちよく活動してもらえるよう、ロビーにBGMを静かに流しております。好評をいただいております。</p> <p>さらに、月1回公民館だよりを発行して公民館の事業やサークルの活動をPRしております。内容を吟味して図書室利用も含め、地域の方々の公民館への関心を高めていきたいと思っております。</p> <p>ロビーには中学校入学時に一緒になる小学校4校と花園中学校の学校便りをおいております。検見川小学校の保護者から好評をいただいております。</p> <p>以上で報告いたします</p> <p>花見川公民館の説明をさせていただきます。</p> <p>平成28年度公民館主催事業報告についてですが、7頁をご覧ください。平成28年度は、14事業で講座回数は19講座の企画でした。</p> <p>まず、家庭教育事業の子育支援関連の事業ですが、従来は2歳児親子と3・4歳児親子を対象として二つの事業を開催していましたが、毎年参加者の確保に苦慮していたことから平成28年度は年齢幅を2歳児前後と広げて一つの事業として実施してみたところ募集定員に近い応募があり、子ども同士・保護者同士の交流も図られ和やかな状況でした。</p> <p>次に、小学生を対象とした子供向け事業ですが、合計5事業を各1回ずつ開催いたしました。例年、大好評のクリスマスケーキやバレンタインチョコ作りは募集定員をオーバーするものでしたが、事業内容や学校の各種行事等との兼ね合いから参加者の少ないものも見受けられました。概ね成果が得られたのではないかと考えております。</p> <p>そして、成人向け・高齢者向け・その他の3分類は合計8事業で講座回数は合計10回開催致しました。</p> <p>高齢化が進む現状を踏まえて、老後の問題と併せて千葉北警察署のご協力を得ての防犯や千葉県保険医協会のご協力を得ての医療講座などの健康講座に、千葉市郷土博物館の学芸員による郷土史講座に興味的なものもプラスして企画したところ、これらの何れも募集定員一杯または定員をオーバーするなど多くの参加者があり好評でした。</p> <p>続きまして、平成29年度公民館主催事業計画についてですが、8頁をご覧ください。</p> <p>平成29年度の事業計画は14事業で講座数は23講座を予定しております。事業の内訳といたしましては新規事業が6事業、子供の科学</p>
------------------------	--

<p>鵜 田 さつきが丘公民館長</p>	<p>事業が1事業、継続事業が7事業です。</p> <p>まず、家庭教育関連の子育て支援事業につきましては、参加者減少傾向の対応策として、昨年年齢に幅を持たせた一つの事業としたところ良い結果が得られましたので、引き続き同じ内容で「親子のふれあい」を中心に育児支援・母親同士の情報交換や仲間作りの推進を目的に、5月に実施済みでありまして10組20名の募集をしたところ8組16名の参加があり和やかな事業となりました。</p> <p>次に、少年教育関連の事業につきましては、創造性の育成や人気度などを勘案して物作りや食べ物作りを主体にした五つの事業を実施するもので、公民館に親しんでもらえるようにと思っております。この内、「子どもうどん作り教室」は6月上旬に実施済みでありまして、20名募集のところ定員オーバーの23名の参加となり、にぎやかな事業となりました。</p> <p>また、成人向け事業・高齢者向け事業・その他事業につきましては合計8事業を企画いたしまして、医療や健康志向などに趣味的なものや娯楽的なものも加えたものとなりました。</p> <p>なお、最後に記載しました「その他講座等」につきましては平成28年度第2回運営審議会の承認をいただいた時点では「ラテンコンサート」を実施するとしておりましたが、今年度に入ってから出演交渉時にメンバー離脱により活動休止とのことのため、急遽「花見川ふれあい寄席」に変更いたしましたのでご了承下さい。</p> <p>以上、簡単ではございますが、花見川公民館の説明を終わります。</p> <p>平成28年度のさつきが丘公民館主催事業報告について説明いたします。それでは、9ページをご覧ください。28年度の主な事業について報告させていただきます。</p> <p>最初は家庭教育です。親子のふれあいを大切にするをねらいとして、親子でカレーピラフやデザート作りなど、参加者体験型講座を実施しました。参加した子供が調理に関心を持ったり、料理作りを通して親子で触れ合ったりする機会の提供になりました。</p> <p>また、新規事業として親子ベビーマッサージ教室では、赤ちゃんと母親がマッサージを通してスキンシップを図り、乳児とのふれあいや子育ての不安を解消する機会になりました。</p> <p>次に、少年教育ですが、新規事業としてこどもマジック教室を開催し、マジックをする楽しみや人前で発表する体験などの場の提供をしました。</p> <p>また、学校休業日への対応として、映画会、書道・工作教室などを提供する企画をしました。応募率の低かった映画会と書道は時期と内容と募集の仕方に問題があったので、29年度は映画会開催時期を夏休みに変更し、子どもルームとの連携もしっかり取って、応募者数の確保を考えました。書道も開催時期を冬休みとし、内容は書初めを計画しています。</p> <p>次に、成人教育です。パソコン講座、健康づくり教室、認知症サポーター養成講座など、生活に役立つ講座や、落語やそば打ち教室など趣味と実益を兼ねた講座も実施しました。</p>
--------------------------	---

いずれの講座も人気が高く、多くの参加者を募ることができ、地域の方々が求める傾向がわかりました。

そのほかでは、グループ活動の助成として救急救命講座やさつきが丘周辺を散策する自然観察会を新規事業で実施したほか、介護予防体操やコンサートなど色々な企画を実施しました。

以上で、平成28年度公民館主催事業の報告を終わらせていただきます。

次に平成29年度のさつきが丘公民館主催事業計画について、主なものを中心にご説明させていただきます。

初めに家庭教育です。28年度に引き続き、小学生と保護者の親子による「夏休み親子料理教室」「クリスマス親子料理教室」「親子ベビーマッサージ教室」を予定しております。親子で食育の大切さを考える機会と絆づくりになればと思います。

次に、少年教育です。映画会・書道教室を実施するほか、新規事業としてさつき人形劇場を企画しております。子どもたちの居場所づくりや子どもたちの公民館での学びの機会を提供することにより、情操を育てるとともに公民館に親しんでもらえるような企画を考えております。

次に、成人教育です。例年、人気のあるパソコン講習や楽しい落語講座を実施します。

また、これも人気のある講座ですが「健康づくり教室」では、成人病の基礎知識として血圧関係について、医師による講演を予定しております。

新規事業では、「相続・遺言の基礎知識」と「薬の基礎知識」を企画しています。高齢化社会のニーズに対応した日常生活に必要な知識の習得を目的として実施します。

そのほか、新規事業として「健康ウォーキング講座」を企画しています。日本ウォーキング協会公認の指導員によるウォーキングの基本を学んでいただき、生活習慣病の防止の一助になればと考えております。

以上、簡単ではございますが、平成29年度事業計画の説明を終わらせていただきます。

齊 藤
こてはし台公民館長

続きまして、こてはし台公民館でございます。

平成28年度の事業報告ですが、昨年度は、19事業を実施しました。

家庭教育では新しく「子育て講座・パパと遊ぼう」を3回実施し、男性の子育てへの支援ができました。少年教育の子どもチャレンジ隊、将棋・囲碁は、年間10回行いました。児童が続けられるのは保護者の協力と指導者の温かい人柄が理由と考えます。また、「つくって食べ隊Ⅰ・Ⅱ」、「燃料電池のひみつ」、「星空の世界」は多くの応募者数があり地域に定着していると言ってよいと思います。

成人教育では23年度から続いている「ふれあい落語こて台亭」は、町内参加者が多く、地域の関心の高さが伺えました。また、平成28年度新しく企画した「手話入門」も関心が高く、その成果を生かしたサークルが立ち上がり、活発に活動しています。

高齢者教育の「遺言とお墓」、「英語で聞く落語」は応募が多く、高齢者のみなさんの要望に沿った講座を開設する大切さを感じました。

<p>松 戸 長作公民館長</p>	<p>平成29年度の事業計画ですが、12ページをご覧ください。</p> <p>本年度は、23の事業を予定しておりますが、新しい事業を中心に説明させていただきます。</p> <p>当公民館の運営懇談会において「より多くの男性に公民館への来館を促そう」という提言をいただきました。この提言を生かすために、家庭教育では、子育て講座「パパと遊ぼう」を今年度も継続して実施する予定です。高齢者教育では、こてはし台学と名付け、高齢男性の関心に沿った講座を計画しました。また、成人教育でも「豊かな人生」と名付けた講座には男性が参加しやすい「まなび」の場を提供できるように考えております。</p> <p>さて、本館では伝統的に少年教育に力を入れており、年間を通して、将棋・囲碁・料理などの講座を実施しているわけですが、昨年実施した「星空の世界」で参加者の「もっといろいろな星を見てみたい」という声を受けて、本年度は「土星の輪を見よう」という内容を計画し、この6月30日に親子14組計20名の参加で開催する予定です。</p> <p>以上で、こてはし台公民館の報告と計画を終わります。</p> <p>(続きまして)長作公民館でございます。資料の13ページをお開きください。</p> <p>最初に、平成28年度の事業報告をさせていただきます。</p> <p>昨年度長作公民館の主催事業は12事業で、記載のとおりです。</p> <p>事業の内容についてご説明しますと、家庭教育分野では、乳児と保護者を対象とした「親子ふれあい教室」を開催したところ、参加者有志による自主的なサークルが立ち上がり、当初は2～3ヶ月の予定でしたが、新年度の4月以降も不規則ながら活動が続いており、こうした事業の目的を少しでも達成できたかと考えております。また、一昨年度まで「家庭教育学級」として3事業を、小中学校のPTAと共催で行ってまいりましたが、役員の負担が大きいなどの理由で、開催を見合わせたいとの申し入れがあり、昨年度は開催できませんでした。今後、PTAとの連携の仕方や、代わりとなる講座の開催について検討を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>少年教育分野では3講座を開催しました。夏休みに合わせて環境教室と工作教室、冬休みに合わせてクリスマスケーキ作り教室を行いました。これらの講座を通じて、学校や学年を超えた交流の機会を提供できたかと思えます。</p> <p>その他、成人教育分野はパソコン初心者講座など3つの事業を行ないました。パソコン講座については、以前は定員の2倍以上の応募がありましたが最近では定員程度の応募数で、市民ニーズの把握と内容の再検討の時期に来ていると感じております。</p> <p>団体・グループ活動の助成分野では、利用サークルを対象に、公民館の災害時避難所としての位置づけ、公民館予約システムについて、今後の公民館の運営等についての説明を館長が行いました。</p> <p>高齢者教育の分野ではサークルと共催で「詩吟入門教室」を開催し、サークル会員が熱心に参加者を指導し、さらに2名がサークルに加入するなど、サークルの活性化につながる成果となりました。また、昨年に</p>
-----------------------	--

林
朝日ヶ丘公民館長

引き続き「認知症予防講座」と題して、体操と歌で楽しみながら認知症を予防しようという講座を開催し、非常に好評でした。

その他講座等の分野では、カルチャースクールで落語を学ぶボランティアによる「長作寄席」、稲毛公民館を拠点に活動するサークル「千葉ギターアンサンブル」の演奏会を開催しました。これらは継続事業ですが、毎年好評の事業です。

次に14ページ、平成29年度の事業計画についてですが、19事業を予定しております。

本年度もサークルと協力した茶道・着付けなどの体験講座や、振り込み詐欺・消費者問題や認知症、防災など、地域の方々の関心が高そうな課題についての講座の開催を予定しております。

以上で、長作公民館の主催事業の説明を終わります。

平成28年度の事業報告ですが、家庭教育1、少年教育6、成人教育9、女性教育1、高齢者教育5、グループ活動の助成1の23事業を実施しました。下段の21事業を23事業に修正してください。

家庭教育の「ベビーマッサージ体験教室」については、2回実施しましたが、参加者が昨年度に比べ若干少なかったため、今年度は、「子育てサロンたんぽぽ」や育児サークルとも連携して広報活動に取り組み、参加者が増えるようにしていきたいと考えます。

少年教育の「おたのしみおはなし会」や「ガス管を利用して万華鏡作り」や「クリスマスのケーキ作り」などでは、受講希望者も多く、いくつかの小学校の児童が仲良く協力的に取り組んでおり、その姿に感心いたしました。

成人教育の「パソコン講習（スマホ携帯デジカメ等写真の活用）」では、パソコンに不慣れの方が数名おり、個別の支援者が必要な状況でした。

千葉市食生活改善推進員のお力をお借りして実施した、成人教育の「太巻き祭り寿司」は、健康づくりの視点から有意義な講座となったと考えております。

例年実施しております、千葉市社会福祉協議会・朝日ヶ丘地区部会主催の「ふれあい食事会」と連携した高齢者教育の中でも「朝日ヶ丘寄席鑑賞会」は、参加者も多く笑いに包まれ、とても楽しい事業になりました。「コーラス鑑賞会」や「軽音楽鑑賞会」、「フラダンス鑑賞会」につきましても、一人でも多くの方に参加していただけるように広報活動に取り組み、公民館を学びの場としてもらうための講座の在り方についても、検討を進めてまいりたいと思います。

続きまして、平成29年度事業計画ですが、昨年度の成果と振り返りをもとに、本年度は21の事業を計画しております。

事業内容の構成につきましては、昨年度好評であったものは継続を図り、その上で、新しい事業を加えました。そのため、継続事業17、新規事業4となっております。

継続事業としては、家庭教育の「ベビーマッサージ体験講習」、少年教育の「粘土でランプ作り」や「ガス管でリサイクル（万華鏡）」、「親子で料理」を実施する予定です。

<p>友 杉 幕張本郷公民館長</p>	<p>また、読書に親しむきっかけ作りのためにも図書室と連携して「おたのしみおはなし会」も引き続き実施していく予定です。</p> <p>成人教育では、受講希望が多い「パソコン講座」については、内容を一步向上させ、エクセル講座を実施するとともに、一人一人の技量に応じた「パソコン講習（なんでも相談）」を実施し、技量の向上を図る機会にしたいと考えております。</p> <p>新規事業では、少年教育として、千葉県の伝統料理であります「太巻き祭り寿司」や成人教育として、「食生活のありかたについて」学ぶ講座として「野菜たっぷり健康レシピ」や「初心者のそば打ち」を実施していく予定です。</p> <p>また、少年教育の「アートフラワー講習」や「クリスマスケーキ作り」、成人教育の「川柳と雑学セミナー」、その他講座で地域住民対象に「新春夢コンサート」など、多世代の多様な学習要求に少しでも応える視点から検討し、企画いたしました。</p> <p>例年実施しています、千葉市社会福祉協議会・朝日ヶ丘地区部会主催の「ふれあい食事会」と連携した高齢者教育の「朝日ヶ丘寄席」や「マジックショー鑑賞会」、及びクラブ連絡協議会の協力を得て行う「軽音楽鑑賞会」や「フラダンス鑑賞会」及び「コーラス鑑賞会」も実施する予定です。</p> <p>平成29年度も、広報などにしっかりと取り組み、「学びの場」としての稼働率向上に努めてまいります。</p> <p>幕張本郷公民館です。平成28年度は、幕張本郷地域の特性（他に比べれば高齢者の割合が少なく、子どもや若い世代も多い）を踏まえて、ある年齢層に偏らず、新しい住民も自然と参加できて、地域の絆づくりに役立つような事業を展開しました。</p> <p>結果として、家庭教育から、高齢者教育まで21事業、27回の事業を実施しました。全体的な事柄については、資料をご覧くださいとして、二つほど例を挙げて、事業内容をお伝えします。</p> <p>家庭教育の「親子で遊ぼう」については、 「同年代の子と、触れ合い、遊ぶ場所が少ないのでとてもよかったです」 「家ではできない、大量の紙ふぶき遊びに、こどもはとても喜んでいました」との声があり、好評でした。</p> <p>また、「講師の先生が、お母さん自身も楽しんで、何度も言っていた」 「最後に、楽しめたお母さんは手を挙げてとの問いに、全員が手を挙げた」とあります。</p> <p>若い子育て世代には、新しくマンション等を購入して住む人も多く、かつ子どもの育て方に多く不安を抱いています。その中で、この事業は、今ある不安を取り除くだけでなく、同年齢の子どもを持つ親のネットワークづくり（ママネット）、さらには地域に住む者の絆を深めることにつながると考えます。</p> <p>二つ目の例「子ども探検隊（チョコっとアレンジ!!あなたのチョコづくり）」は、簡単に紹介します。</p> <p>実施後子どもたちからは、 「優しい先生が、詳しく教えてくれたので面白かった」</p>
-------------------------	---

<p>田 野 幕張公民館長</p>	<p>「今まで食べられなかったマシュマロだったが、チョコと合わせたら美味しかった」とありました。</p> <p>チョコを作るだけでなく、その良さを改めて知るよい機会となったと思います。さらに、それを教えてくれる人のありがたさを理解して、地域の中でさらに育っていくと考えます。チョコだけに周りは甘いのですが、中身はピリッとしまったよい事業になりました。他の事業については、資料をご覧ください。以上で28年度の事業報告を終わります。</p> <p>続いて、平成29年度主催事業計画を説明させていただきます。基本的には、28年度に行った事業の改善と質的な向上を図ろうと考えました。28年度より実質1事業を増やして、23事業を計画しました。</p> <p>考慮したことは、昨年度同様、「年齢層に偏りのないようにすること、新しい住民も参加しやすく、地域の絆づくりに貢献すること」です。</p> <p>29年度の改善点を述べますと、高齢者事業を充実させました（歯っぴー健口教室1回から5回、指ヨガの新規事業）。少年教育（子ども探検隊）としては、28年度に参加者が少なかった事業について工夫改善（絵手紙→うちわに絵手紙「風と共にメッセージ」など）しました。家庭教育の「親子で遊ぼう」については、事業自体は変わりませんが、公民館利用者が減っているという状況を踏まえて、主催事業をもとに、「サークルをつくって」成果をより大きくする取り組みを行います。実はもう実施済みです。</p> <p>後は、資料にある通りでございますが、一つだけ本公民館の特徴的事業を述べさせていただきます。成人教育の「天然無添加醸造味噌づくり」です。主催事業としては、1日の実施になりますが、講師の方をお願いして、5日間を通した事業として展開しています。28年度同様、多くの年齢層の方に参加いただき、地域のお役にたてればと考えています。以上、29年度の計画を説明させていただきました。29年度も、味噌のように深く、味のある事業を展開してまいります。よろしく願い申し上げます。</p> <p>続きまして、花見川区の区事業についてご説明いたします。資料の19ページをお願いします。</p> <p>まず、平成28年度花見川区事業報告について、ご説明いたします。事業の名称は「子育てママのおしゃべりタイム」で、本事業は、公民館事業の分類のうち、「家庭教育」に分類されるもので、内容としては、子育てのサロンを運営して、子育てサポーターや家庭教育アドバイザーが相談に応じることで、子育ての仲間づくりを支援する事業でございます。</p> <p>この事業は、千葉県第5次生涯学習推進計画に位置づけられた継続事業で、花見川区だけでなく各区においても、同じように開催され、花見川区では、幕張公民館において開催しております。</p> <p>千葉県教育委員会から委嘱された「子育てサポーター」が、地域における子育ての先輩ママとして相談にのるほか、開催される部屋には、おもちゃがたくさん広げられ、子どもを遊ばせながら、お母さんたちが自由におしゃべりをするように運営しました。ベビーカーに子どもを乗せた若いお母さんたちから、「公民館の和室で気軽に相談でき</p>
-----------------------	--

<p>竹内 委員長</p>	<p>る」という評価をいただき、昨年度は、4月から3月末までに22回開催し、延べ632人が参加しました。</p> <p>次に、平成29年度花見川区事業計画について、ご説明いたします。今年度を実施する「子育てママのおしゃべりタイム」も、子育て中のお母さんが、子どもと共に集まり、子育てのこと、家族のことなどを「子育てサポーター」と一緒におしゃべりをして、悩みや不安を解消することなどを目的として、開催して参ります。</p> <p>なお、今年度は、花見川区役所健康課と連携して、基本的に毎月2回開催するうちの1回は、保健師や管理栄養士などが参加して、その場で専門的なアドバイスを行ってもらえる体制にしました。また、子育てサポーターは、昨年度と同様の5人ですが、開催する回数を年間23回に計画することで、当事業の充実を図って参ります。</p> <p>今年度は、いままで6回開催しております。説明は以上です。</p> <p>・各公民館の館長さんから詳細な説明をいただきました。それでは1番の承認事項ということで、平成28年度の事業報告について、質問等ございましたら、挙手をお願いします。</p>
<p>宮間 委員</p>	<p>・講座によっては参加率の高くないものもありましたが、説明を受けてたいへんよくわかりました。公民館も図書室も多くの方が利用していますが、住民からすれば、ほんの一部です。花見川公民館では月に1回公民館だよりを発行していますが、せつかくの施設ですから、公民館にしても図書室にしても機会がありましたら、何らかの形でPRをお願いしたい。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・図書室関係の平成28年度の実績というものにつきまして、総合的にどう評価されているのか、中核公民館の方でもしお答えができるようでしたらお願いします。</p> <p>ちなみに、幕張公民館というのは、実績でいうと千葉市で一番利用されているところなんですね。花見川区という形で見ても、今回、犢橋公民館が工事中で統計の中に入っていないので下がっていますが、千葉市で一番利用されているという結果が出ていますね。</p>
<p>田野 幕張公民館長</p>	<p>・公民館における図書室の利用ですが、数字的にこれが多いのか少ないのかということは一概にいえません。実際、花見川区におきましては平成27年度の利用者数と比べましても、同レベルで貸出されています。公民館に図書室があるということのPRにつきましては、市のホームページでご覧になることができます。公民館図書室の本と、各区にある図書館の本を含めて、予約システムで借りることができます。公民館に図書室があるということは地域に関する資料も置いてあり、地域の方が地域のことを学習できたり、近くにあることで足を運びやすいという利点があります。</p>
<p>東野 委員</p>	<p>・平日共働きをしている私たちは、必要がないとなかなか公民館を訪れ</p>

	<p>ることも少ない。お話しの中で PR ということがでていましたが、幕張本郷公民館のように小・中学生の作品を展示したり、こてはし台公民館のように男性を取り込む事業を実施したりすることで、日ごろ公民館を訪れることの少ない保護者層などに足を運んでもらい、公民館にある情報を見てもらうことは PR の一つの手ですね。</p>
竹内 委員長	<p>・ご意見がなければ、平成 28 年度の事業報告を承認するということがよろしいでしょうか。</p> <p>(拍手)</p>
竹内 委員長	<p>・それでは、承認することに決しました。それでは、次に、さきほど平成 29 年度事業計画の進捗状況をご説明していただきましたが、なんでもけっこうですので、ご質問をお願いします。</p>
鶴岡 委員	<p>・検見川公民館におうかがいします。資料では、平成 28 年度に実施された囲碁教室が平成 29 年度には計画・実施されていないようですが。囲碁・将棋の類というのは、継続して実施していかないと、その効果のぞめないのではありませんか。</p>
太 宰 検見川公民館長	<p>・サークルの体験講座は、毎年サークルに希望をとって実施しています。囲碁クラブが 29 年度に関しては体験教室の希望を出さなかったと思われる。しかし、将棋クラブには問い合わせとともに、入会者もふえているようです。</p>
鶴岡 委員	<p>・幕張本郷公民館について、よろしいでしょうか。成人教育の中で、歴史講座・千葉市にゆかりのある「まち・ひと・くらしづくり」を学ぶ、のゆかりのあるというのは、具体的に予定、計画はあるのでしょうか。</p>
友 杉 幕張本郷公民館長	<p>・28 年度は、いわゆる「千葉氏」についての講座を実施しましたが、29 年度は「千葉氏と幕張とかかわり」、「幕張の中の千葉氏」についてのお話をしてもらう予定です。</p>
竹内 委員長	<p>・幕張本郷公民館には市民センターが併設されていますが、そこを利用される市民の方に対する何か PR をしているのでしょうか。</p>
友 杉 幕張本郷公民館長	<p>・先ほどの児童・生徒作品展については、ある程度長い期間をとっていますので、市民センターを訪れた方にも作品展を見てもらっています。</p>
竹内 委員長	<p>・市民センターの出入り口のところに、公民館用の掲示板を設けての PR はされていますか。</p>
友 杉 幕張本郷公民館長	<p>・市民センターの業務に支障のないところに、主催事業の案内は掲示してあります。</p>
竹内 委員長	<p>・今度、犢橋公民館には市民センターが併設されるということなので、</p>

服 部 委 員	<p>公民館のこれからの姿がうかがわれるような気がします。</p> <p>・応募決定率を出されたことで数字がはっきり表れ、問題点を改善して29年度の事業にどこの公民館も生かされ、すばらしいなと思いました。子どもとか、成人、高齢者と分かれているけれども、海岸の方で公民館ではないけれど、高齢者で万華鏡づくりを行い、楽しかったというお話を伺ったことがあって、子ども講座で万華鏡づくりというものがあるけれど、そういった講座を高齢者がやってもいいし、子どもと高齢者が一緒にやってもいいし、落語なんかもおじいちゃんと孫と一緒に聞くという講座があってもいいのではないかと、と思います。</p>
竹 内 委員長	<p>・少年教育の講座でも成人、または高齢者がいっしょに実施するというものがあるのもいいのではないかと意見でした。参考にしてください。</p>
竹 内 委員長	<p>・朝日ヶ丘公民館に質問ですが、川柳と雑学セミナーを29年度も引き続きやっていくとのことですが、内容的にはどんなことをやっていますか。</p>
林 朝日ヶ丘公民館長	<p>・基本的には講師の方から、川柳の三要素についてなど配付された3ページくらいの資料を使いながら川柳の伝統的特性についてという専門的なお話から始まりまして、例句をあげながら川柳を作っていく。どちらかというと、少し講義的な、内容的に難しいこともあったし、もう少し本格的に川柳を学びたい方もいらっしゃいました。</p> <p>参加された方々のレベルの差が大きく、講師の方の持っているイメージと受講された方のイメージがうまくマッチできなかった部分があったのかもしれませんが。講座のあとのアンケートをもとに、講師の方には内容を検討していただき、今年度実施していきたいと考えています。</p>
門 脇 委 員	<p>・こてはし台公民館の方に伺いたいのですが、子どもチャレンジ隊「囲碁を楽しみ隊」で昨年度は10人募集したところ、希望者は2人だったということで、将棋は人気が高まっていますが、囲碁も子どもたちにとっていい教育だと思いますが、なかなか集まらない中で、今年度始まっているかと思うのですが、今どのくらい集まっているかということと、今後また増やしていく可能性もあるかと思しますので、どのようにアピールしていらっしゃるかということについてお伺いしたいのですが。</p>
齊 藤 こてはし台公民館長	<p>・今、将棋に関しては全くPRはいらないので、藤井4段が出てくる前に募集がおわりました。全く心配はしておりません。残念なことに囲碁についてですが去年2人だったのですが、今年は1人。なぜかということ6年生が卒業してしまって、中学生になったのですが来づらいということで今年は1人。先生は4人、子どもが1人。将棋に関してはPRはいらない。残った囲碁はPRしにくい。特に基本的に小学生なので、小学生に対して囲碁の楽しさを伝えるのは大変難しいものがある。今、手詰まりですが、囲碁のサークルにつきましても2つあって入れないくらい</p>

竹内 委員長	<p>メンバーがいらっしゃるんです。それをどうにか活用できないか、体験の囲碁教室みたいなものやってみるのがいいのか、と考えています。</p> <p>・それでは平成29年度の事業計画についての審議を終了したいと思います。いろいろ貴重な意見もあったと思いますので、参考にしながらより積極的な、より活発な計画推進をお願いできればと思います。よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、3番目のその他について事務局から説明をお願いします。まずは、犢橋公民館の建て替えの状況についてよろしくお願ひします。</p>
田野 幕張公民館長	<p>・報告事項の一つとしまして、犢橋公民館の建て替え状況についてですが、犢橋公民館につきましては、平成28年度から休止して、新たに公民館と市民センターの複合施設として改築工事を現在行っているところです。当初の計画では、平成30年4月に開館する予定でありましたが、地元からの要望を受けて、発注業務や開館準備作業をはやめたことや、工事が順調に進んだことから、平成29年10月に開館を予定することで、今月26日から始まった市議会に条例議案を上程したところで、現在議会で審議中です。議会の日程は、7月13日までです。</p> <p>この施設の概要ですが、構造は鉄骨造りの2階建て、敷地面積は約1,247㎡、延床面積は約677㎡、そのうち公民館部分は約550㎡、講堂、講習室、和室、会議室等が設置されており、エレベーター、多機能トイレを備え、身障者用2台を含む21台分の駐車場と駐輪場があり、バリアフリーに配慮されています。</p>
竹内 委員長	<p>・7月13日に終わる市議会において最終決定されるということですが、質問がありますか。</p> <p>なければ、この報告につきましては終わりたいと思います。</p> <p>次に指定管理者制度導入にかかわる進捗状況について、事務局よろしくお願ひします。</p>
田野 幕張公民館長	<p>・指定管理者制度導入に係る進捗状況についてですが、これは平成30年4月1日から、公民館が千葉市には47館ありますが、この管理を指定管理者に行わせることとし、指定管理者の指定の手續等について定める条例議案を犢橋公民館の開館と同じように、今月26日から始まった市議会に上程したところで、現在審議中です。</p>
竹内 委員長	<p>・この件に関しましては、数回にわたり運営審議会、その他運営懇談会、利用者との説明会が数多く行われたわけですが、いよいよ市議会を通ると30年度の4月から、指定管理者制度に基づく公民館運営が行われることとなります。ただ、その中で、有料化というのはこの件については入っていないということで、よろしいですね。</p>
田野 幕張公民館長	<p>・現在のところ、有料化の話はでておりません。</p>

竹内 委員長	<p>・指定管理者になった方が、来年4月から、公民館を運営するという形になるんだそうです。これについて、お聞きになりたい方はいらっしゃいますか。ないようでしたら、次に千葉県公民館研究大会千葉大会についてご説明をお願いします。</p>
田野 幕張公民館長	<p>・千葉県公民館研究大会千葉大会ですが、これにつきましては今年の11月15日水曜日、中央区にあります蘇我コミュニティセンターで開催されます。内容ですが、午前中に青山学院大学 鈴木眞理教授に「あらためて公民館の役割を考える」をテーマに記念講演を予定しております。午後は、各テーマで5つの分科会を開きます。内容につきましてはただ今検討しているところです。皆様方には追ってご案内をさせていただきます。</p>
竹内 委員長	<p>・ご質問はありますか。これは毎年、千葉県の中で各市が持ち回りで公民館の研究大会を開いています。毎年、千葉市の関係者の参加がとても少ない。今年は千葉市で大会が行われますのでできるだけご都合をつけて参加していただきたい。今の段階では詳細を報告できませんのでお願いということでお聞きいただきたい。よろしいでしょうか。参加するだけで結構です。</p>
竹内 委員長	<p>・千葉市として小学校のトイレ関係を洋式化するということについて。たまたまある小学校に行きましたら、7月から洋式化工事が始まりまして、というような工事の説明書が書かれていたのを見て、小学校関係は防災の拠点にもなるということで、洋式化を進めているようなのですが、公民館も立派な防災拠点になるわけなので、これについて機会がありましたら、事務局から市の方に要望を出していただき、促進化をお願いしたい。</p> <p>中学校の方はどうですか、トイレの洋式化は始まっていませんか。</p>
大木 委員	<p>・学校によっては数年かけて改修工事を行っているところもありますが、本校の現状を言いますと、改修がされていない状況で、かなりひどい環境ですね。昨年度でいえば、汚水管が漏れていて、上の階から下の階に漏れている状況があります。水道の方も漏れていてかなりしみていたというひどい状況です。</p>
竹内 委員長	<p>・始まったところと始まっていないところとあるわけですね。運営審議会としてできるだけ声を大にしてお願いをしていくことにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。一応総意として。事務局の方、よろしくをお願いします。</p>
田野 幕張公民館長	<p>・トイレの洋式化については、確かにいままで和式だったところを洋式にするという時代の流れもありますので、要望があったことを公民館をまとめている生涯学習振興課に、予算の関係もありますので報告したいと思います。</p>

竹内 委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ よろしくお願ひします。それではその他ありますか。 時間もだいぶ押しておりますので、なければ、議題の審議を終了したいと思ひます。ご協力ありがとうございました。それでは事務局に司会をお返しします。
齊藤 幕張公民館副館長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竹内委員長様、ありがとうございました。 皆様、長時間のご審議ありがとうございました。以上をもちまして平成29年度第1回花見川区公民館運営審議会を終了します。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

閉会 16時00分

問い合わせ先

千葉市教育委員会 生涯学習部 幕張公民館

電話 043-273-7522